

第82回奥多摩溪谷駅伝競走大会

supported by 東京アドベンチャーライン

実施要項

期 日 令和2年12月6日(日)

コース

(一般の部、大学の部、高校の部)

青梅市役所前～JR奥多摩駅前折り返し

(女子の部)

JR御嶽駅前～青梅市役所前

主 催 青 梅 市

青梅市陸上競技協会



第82回奥多摩溪谷駅伝競走大会要項（案）

- 1 主催 青梅市、青梅市陸上競技協会
- 2 主管 青梅市陸上競技協会
- 3 協賛 奥多摩町、青梅信用金庫、東日本旅客鉄道(株)八王子支社、(株)シンクロ
- 4 後援 (公財)東京陸上競技協会、(一社)青梅市スポーツ協会、奥多摩町体育協会
- 5 協力 青梅市スポーツ推進委員協議会
- 6 期日 令和2年12月6日(日) 雨天決行
- 7 式典 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開会式・表彰式を中止といたします。
- 8 スタート 一般、大学、高校の部 午前10時00分(青梅市役所前)
女子の部 午前11時30分(JR御嶽駅前)
- 9 コース 一般、大学、高校の部
青梅市役所前 ⇔ JR奥多摩駅前折り返し 44.8km
女子の部
JR御嶽駅前 ⇒ 青梅市役所前 11.1km
- 10 区間 一般、大学、高校の部
第1区 青梅市役所前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 7,400m
第2区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 朝日運輸前 8,400m
第3区 朝日運輸前 ⇒ JR奥多摩駅前 6,600m
第4区 JR奥多摩駅前 ⇒ 朝日運輸前 6,600m
第5区 朝日運輸前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 8,400m
第6区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 青梅市役所前 7,400m
女子の部
第1区 JR御嶽駅前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 3,700m
第2区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 宮ノ平駅前 3,600m
第3区 宮ノ平駅前 ⇒ 青梅市役所前 3,800m
- 11 参加資格 一般の部 区市町村、会社、工場、クラブを単位とするチーム編成
大学の部 大学を単位とする学生によるチーム編成(ただし、合同チームは認める。)
高校の部 高校を単位とするチーム編成(ただし、合同チームは認める。)
女子の部 高校生以上によるチーム編成
※ 本大会へ参加できるチームは1都8県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県)在住者で構成されたチームに限ります。
※ 男女混成チームについて、一般の部については認めますが、大学、高校および女子の部については認めません。
※ 重複登録についてはすべての部において認めません。

※ 大会運営上、一般、大学、高校の部については4時間以内、女子の部については1時間30分以内に完走する力のあるチームに限ります。

また、高齢者の編成チームは受け付けません。

12 チーム編成 一般、大学、高校の部

競技者6名 補欠2名 監督1名 計9名《補欠重複登録不可》

女子の部

競技者3名 補欠1名 監督1名 計5名《補欠重複登録不可》

13 参加費 一般の部 1チーム 15,000円

大学の部 1チーム 13,000円

高校の部 1チーム 10,000円

女子の部 1チーム 8,000円

14 参加制限 先着にて一般、大学、高校の部合わせて150チーム、女子の部含めて計200チームまで受け付けます。

※ 新型コロナウイルス感染防止対策の変更など、社会情勢の動向にもとづき、大会主催者側で参加チーム数を変更する場合があります。

15 申込方法 (1) 青梅市役所ホームページ内にある奥多摩溪谷駅伝競走大会（

<http://www.city.ome.tokyo.jp/taiiku/okutamakeikokuekiden.html>）にアクセスし、部門別エントリーシート（Excel）一般、大学、高校、女子の部毎に入力してください。

(2) 入力したExcelデータを下記メールアドレスに送付してください。

送付先メールアドレス： ekidenome@ome-aaa.jp

※ 受理されますと必ず返信メールが届きます。

(3) 大会要項に同意し、参加申し込みをされる場合は、奥多摩溪谷駅伝競走大会部門別エントリーシートの「同意欄」に必ずチェックしてください。同意（チェック）されない場合は、大会参加を認めません。

(4) 今回より、手書きでのお申し込みはできませんのでご注意ください。

16 振込方法 (1) 入金確認後はじめて正式エントリーとなりますので、お申し込み後、必ず参加費をお振り込みください。

(2) 以下の振込先口座へ、参加する種目の参加費をお振り込みください。

※ 振込手数料については、参加者負担となります。

ア ゆうちょ銀行からお振り込みの場合

記号 00180-9

番号 616610

イ 他の金融機関からお振り込みの場合

店名 〇一九（ゼロイチキュー）

店番 019

預金種目 2当座預金

口座番号 0616610

(3) お申し込み受付後は、新型コロナウイルス感染症による大会中止等を含め、参加費の返還はいたしません。ただし、参加チーム数が定数を超えた場合は参加費をお返しします。

(4) 窓口での現金および現金書留等は受け付けません。

17 申込期限 令和2年10月30日(金)

18 競技者変更 (1) 特別な事情で登録済競技者を変更する場合は、令和2年11月19日(木)までに競技者変更届をメールで送付してください。変更方法は、Excelに選手全員を記入し、変更のあった選手部分を赤字で記入してください。ただし、プログラムに掲載される選手名は、11月6日(金)までに提出のあった変更分となります。

(2) 大会当日の競技者変更は、補欠競技者による補充以外認めません。
(競技者間による区間変更不可)

19 競技規定 (1) 競技規則は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準および本大会申合せ事項によります。

(2) 本大会は、上記の規則・基準および申合せ事項にもとづくほか、「第82回奥多摩溪谷駅伝競走大会感染症対策ガイドライン」の記載事項によることとし、大会主催者(競技役員、審判員等)の指示に必ず従ってください。

(3) 競技者は、必ず道路の左側を走行してください。

(4) 競走には、自転車、自動車等の伴走は一切認めません。

(5) 一般、大学、高校の部の第1区、第5区、第6区、女子の部の第1区、第3区において、着順判定および記録計測に自動判定システムを使用します。その他の区間においては競技役員による着順判定および記録計測を行います。

(6) 交通規制の必要上、一般、大学、高校の部については、下記区間で繰上げ出発をしますので、審判員の指示に従ってください。

※注 3区……11時30分、4区……12時10分 5区……12時50分、6区……13時30分

(7) 繰上げ出発後において、前走者が著しく遅いため交通規制上支障があると判断した場合は、審判長はその前走者の競走を中止させることができます。

20 競技終了 13時55分に競技を終了します。終了後は役員の指示に従い、速やかに走路を空けてください。

21 表彰 (1) 団体表彰

ア 一般、大学、高校の部

優勝～6位のチームまで

イ 女子の部

優勝～6位のチームまで

(2) 区間最高記録者

区間最高記録者については、大会翌日の14時以降に青梅市ホームページに掲載します。

(3) 報償品贈呈

当日の賞状、楯、メダル等の贈呈は行いません。大会終了後、送付します。

22 参加賞 走者のみに配布します。

23 個人情報 大会主催者は取得した参加者の個人情報の重要性を認識し、法令および個人情報保護法に基づき取り扱いを行います。取得した個人情報を参加案内、記録作成、通知、関連物製作、発送、写真販売等のため大会協賛社を含む業務委託先への提供を行います。また、申込内容について大会主催者、委託先から問い合わせをさせていただく場合があります。(大会の映像、写真、記事、個人記録などが新聞・テレビ・雑誌・インターネットに掲載されますが、その権利は大会主催者に属します。)

24 その他 (1) 当日の参加チーム受付は、一般、大学、高校の部は午前8時から午前9時まで青梅市役所(出発点)、女子の部は午前9時30分から午前10時30分までJR御嶽駅付近(出発点)で、別表「第82回奥多摩溪谷駅伝競走大会選手健康管理表1」を提出してください。提出確認により参加とみなします。

(2) ナンバーカード(大会主催者にて用意)、プログラム、参加賞は事前に代表者へ送付する予定です。複数チームをお申し込みされている場合は、まとめて送付いたします。

なお、大会当日、ナンバーカードを必ず持参し、区間ごとに付け間違いのないようにしてください。

(3) タスキは、第1区競技者の最終コール時に渡します。なお、レース終了後必ず返却してください。

(4) 表彰式は行いませんので、競技終了後は速やかにお帰りください。

(5) 競技者の各中継所への配置は、各チーム自主的に行ってください。

(6) 会場周辺には駐車場が少ないため、各チームとも電車を利用してお越しください。なお、チームの更衣室としてマイクロバス等の大型車両を利用する場合は、事前に大会事務局へご相談ください。また、各区間への競技者配置は電車にてお願いします。

(7) 競技中の事故については、応急処置のみ大会主催者で行いますが、

その後の責任は負えませんので十分注意してください。なお、スポーツ傷害保険は、大会主催者が加入します。

- (8) 盗難防止のため、手荷物は、各チームとも責任をもって管理してください。
- (9) **新型コロナウイルス感染症予防対策について、「第82回奥多摩溪谷駅伝競走大会感染症対策ガイドライン」を、参加選手、チーム関係者全員が必ず一読し、競技に臨んでください。**

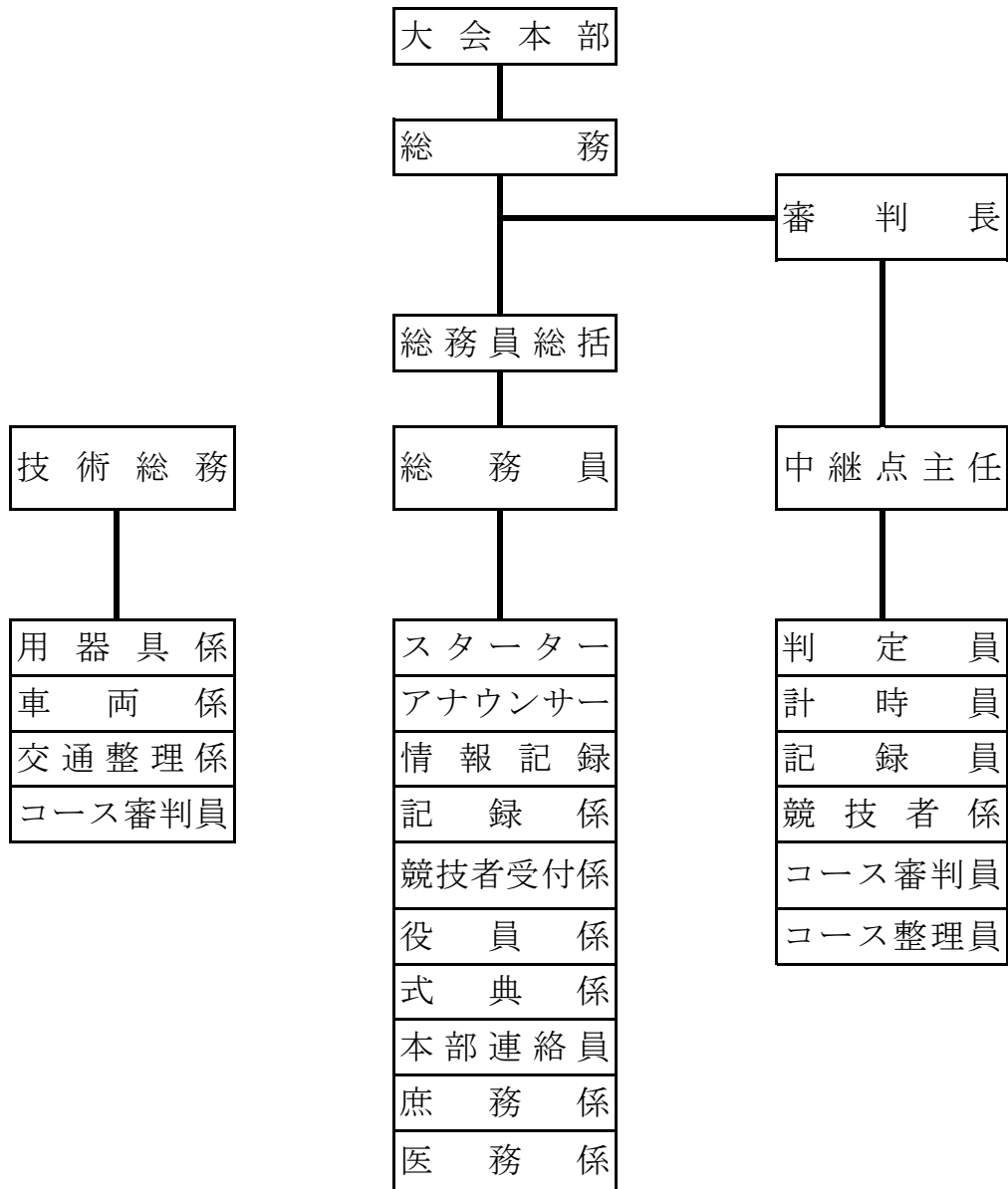
25 問合せ先

〒198-8701 東京都青梅市東青梅1丁目11番地の1
青梅市経済スポーツ部スポーツ推進課 駅伝大会事務局
電話番号 0428-22-1111 (代表) (内線2338)
FAX番号 0428-25-2222

大会役員

名誉会長	浜中啓一			
会長	斉藤寛			
副会長	中野人志	大野光政	池田央	
顧問	井上信治	森村隆行	石原伸晃	田中利雄
	野村有信	市川治郎	永井照夫	久保富弘
	岡田芳典	師岡伸公	杉山裕之	高橋邦男
	岩浪岳史			
参与	山内公美子	寺島和成	山崎哲男	阿部悦博
	井上たかし	みねざき拓実	ぬのや和代	ひだ紀子
	藤野ひろえ	片谷洋夫	大勢待利明	榎澤誠
	湖城宣子	迫田晃樹	山田敏夫	島崎実
	天沼明	嶋居孝泰	小山進	鴻井伸二
	結城守夫	野島資雄	下田盛俊	大野容義
	稲葉恭子	榎本淳一郎	百合陽子	藤野強
	市川幸次	小椋勝宏	神尾和弘	北島朋子
	馬場洋	伊藤英彦		
大会委員長	福島信久			
副委員長	中村精吉	武村亨	野村正明	
委員	中野正明	鈴木勇夫	野崎誠一郎	来住野邦男
	岩浪良夫	浜野徳寿	関沢仁	梅津秀一
	田中伸佳	荒木大輔	佐野元明	萩原和秋
	早坂崇	佐藤智昭	佐藤春視	田中由美
	久保光弘	中村栄之	三浦大昇	

競技役員(運営組織)および任務別責任系統編成表



事務局

事務局長

事務局員

野村 正明

福島 信久

浜野 徳寿

関沢 仁

中村 精吉

梅津 秀一

中村 栄之

武村 亨

野崎 誠一郎

三浦 大昇

コース図

別図1参照

自主警備体制

(1) コース整理員

各区間内500m間隔に1人を配置し、大会観衆の整理にあたりとともに、競技者の走行に支障のないように努める。

- (ア) 観衆のコース上への飛び出しおよび、物の投てき防止
- (イ) コース上への犬の飛び出し防止
- (ウ) 塀、ヒサシ等の危険個所からの観衆の排除
- (エ) コースへ侵入した車両の整理誘導

(2) コース安全係

青梅市交通安全協会員が当たり、警察官との連絡を密接に取り、交差点等において交通上の支障がないように努める。

(3) 医務車

大会本部及び中継点と連絡調整を行い、事故に対処する。

(4) 交通整理係

各交差点(市役所下、成木街道入口、市民会館南、千ヶ瀬五丁目、東青梅四西)に2～5人配置し(セーフティ・コーンを並べる)現場警察官の指示に従い交通整理を行う。

また、各中継点および市役所前、東青梅駅前、青梅駅前に4～6人配置して、観客が走路に入り込まないようにロープ等を張り、競技者等の走行に支障のないように努める。特に、折り返し地点となる奥多摩駅周辺には14人程度の配置をおこない交通整理に努める。

(5) 緊急時の対応

(ア) 競技中

緊急事態が発生した場合、直近の役員は適切な方法で、中継点主任に報告する。

中継点主任は、ただちに電話にて、大会本部へ通報し、同本部の指示を受け適切な手段を講じる。

(イ) 火災等災害時の対応

コース上および付近において災害(火災等)が発生した場合には、本部(大会本部、警備本部)の指示により現場の警察官、コース安全係員および大会役員が一体となって、対処する。

出発・決勝点および各中継点略図

- (1) 一般、大学、高校の部
- | | |
|----------------------|------|
| 出発・決勝点 (青梅市役所前) | 別図 2 |
| 二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前) | 別図 3 |
| 古里中継点 (朝日運輸前) | 別図 4 |
| 奥多摩折り返し点・中継点 (奥多摩駅前) | 別図 5 |
- (2) 女子の部
- | | |
|----------------------|------|
| 出発点 (JR御嶽駅前) | 別図 6 |
| 二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前) | 別図 3 |
| 宮ノ平中継点 (宮ノ平駅前) | 別図 7 |
| 決勝点 (青梅市役所前) | 別図 2 |

中継点通過予定時刻

	先頭	最後尾
(1) 一般、大学、高校の部		
青梅市役所前 (スタート)	10時00分	
二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前)	10時25分	10時50分
古里中継点 (朝日運輸前)	10時50分	11時30分
奥多摩中継点・折り返し	11時10分	12時10分
古里中継点 (朝日運輸前)	11時30分	12時50分
二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前)	11時55分	13時30分
青梅市役所前 (ゴール)	12時20分	13時55分
(2) 女子の部		
JR御嶽駅前 (女子スタート)	11時30分	
二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前)	11時40分	11時55分
宮ノ平中継点 (宮ノ平駅前)	11時50分	12時20分
青梅市役所前 (ゴール)	12時10分	12時45分

参加選手

プログラム参照 (11月末作成予定)

その他

- (1) 各中継点に、メガホンとロープを必要備品として備える。
- (2) 出発・決勝点（青梅市役所前）に、放送設備を設置し、大会運営の万全を図る。
- (3) 放送車2台を使用し、コース上に配置する。

1号車は、一般、大学、高校の部の先頭車としてコース上の駐車場の排除放送等を行う。奥多摩中継点を折り返し、御岳出発点を過ぎ、女子の選手（パトカー）に追いついたところ（見えたところ）でコースから退き、市役所に戻る。

2号車は、一般、大学、高校の部スタート後、後方をついていき、御岳出発点まで「青梅街道が交通規制中である旨」の放送を行いながら御岳女子出発点に行く。御岳出発点で女子スタートの11時30分まで待機し、スタート時に女子選手の先頭に位置し、駅伝関係の放送をしながら本庁へ戻る。

- (4) 中継点主任は、腕章を着用する。

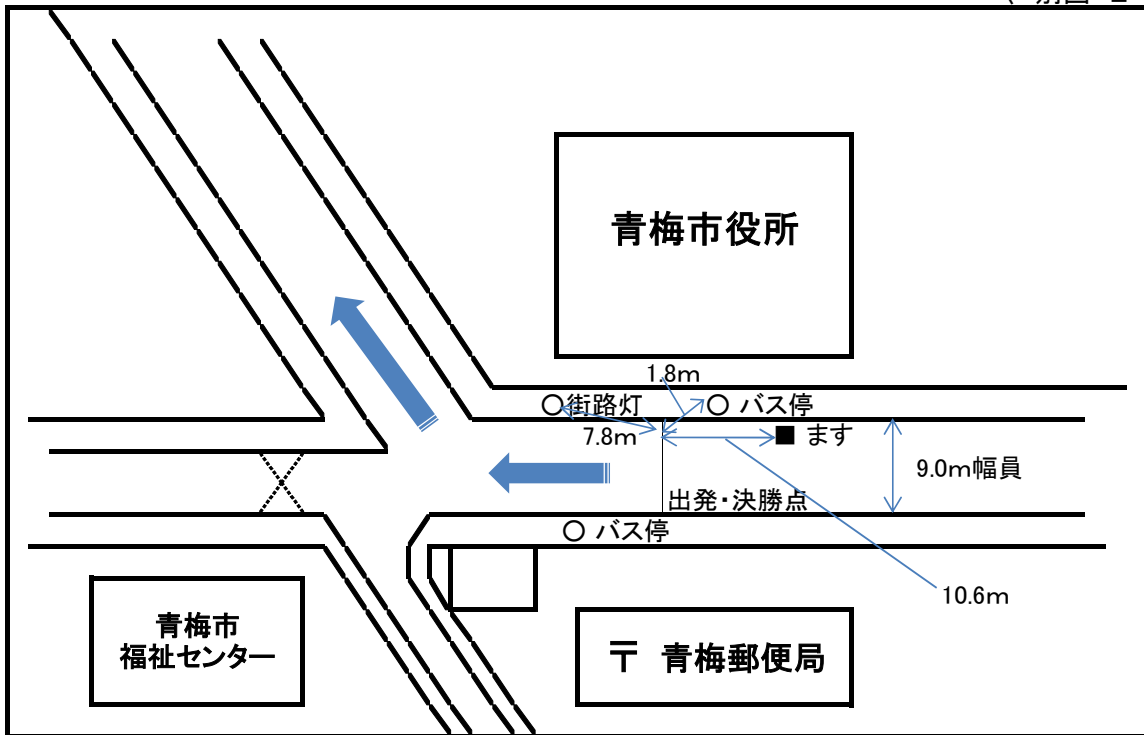


中継点 折り返し点	(奥多摩駅前) (奥多摩駅前)	中継点 (朝日運輸前)	スタート (御嶽駅前)	1区	2区 (西東京農協 二俣尾支店前)	3区 (宮ノ平駅前)	スタート (青梅市役所前)	
	第3区 (第4区)		第2区 (第5区)		第1区 (第6区)		ゴール	
	10 人		27 人		47 人		コース審判員84人	
	24 人		24 人		21 人		コース整理員69人	
	(14) 人		(54) 人		(99) 人		コース安全係155人	
	55 人		99 人		173 人		合 計 308 人	
			1 台				医務車 1台	

＝ 各中継点略図 ＝

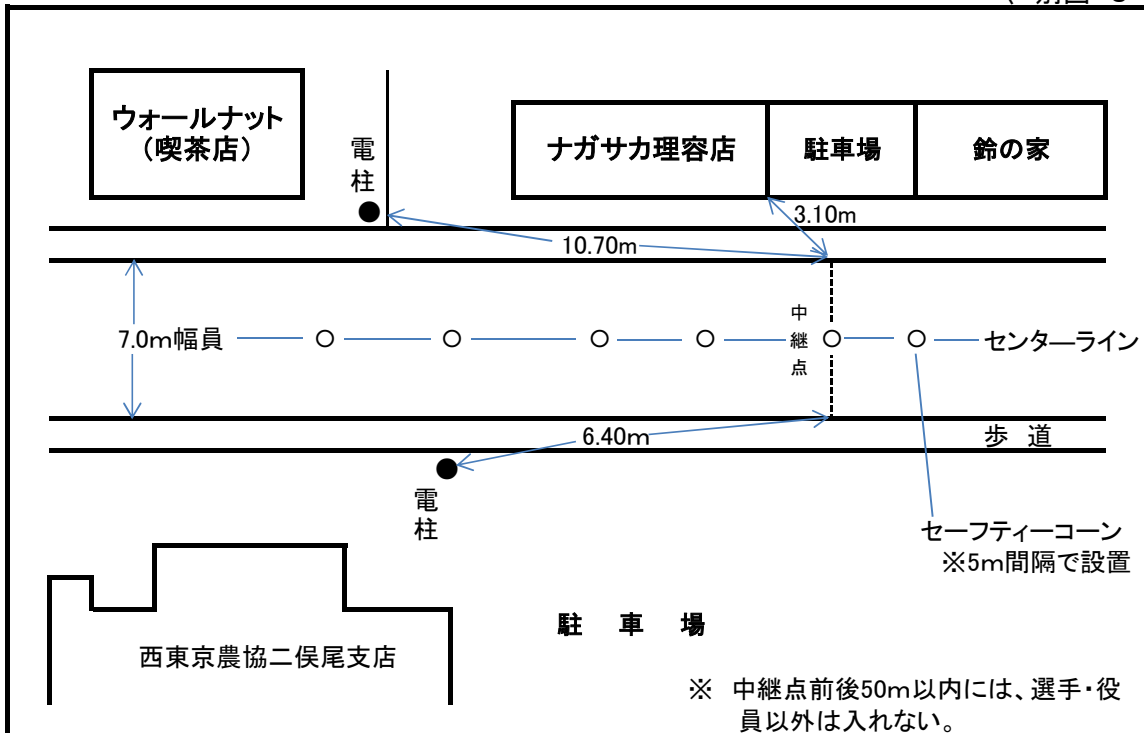
○出発決勝点(青梅市役所前)

〈 別図 2 〉



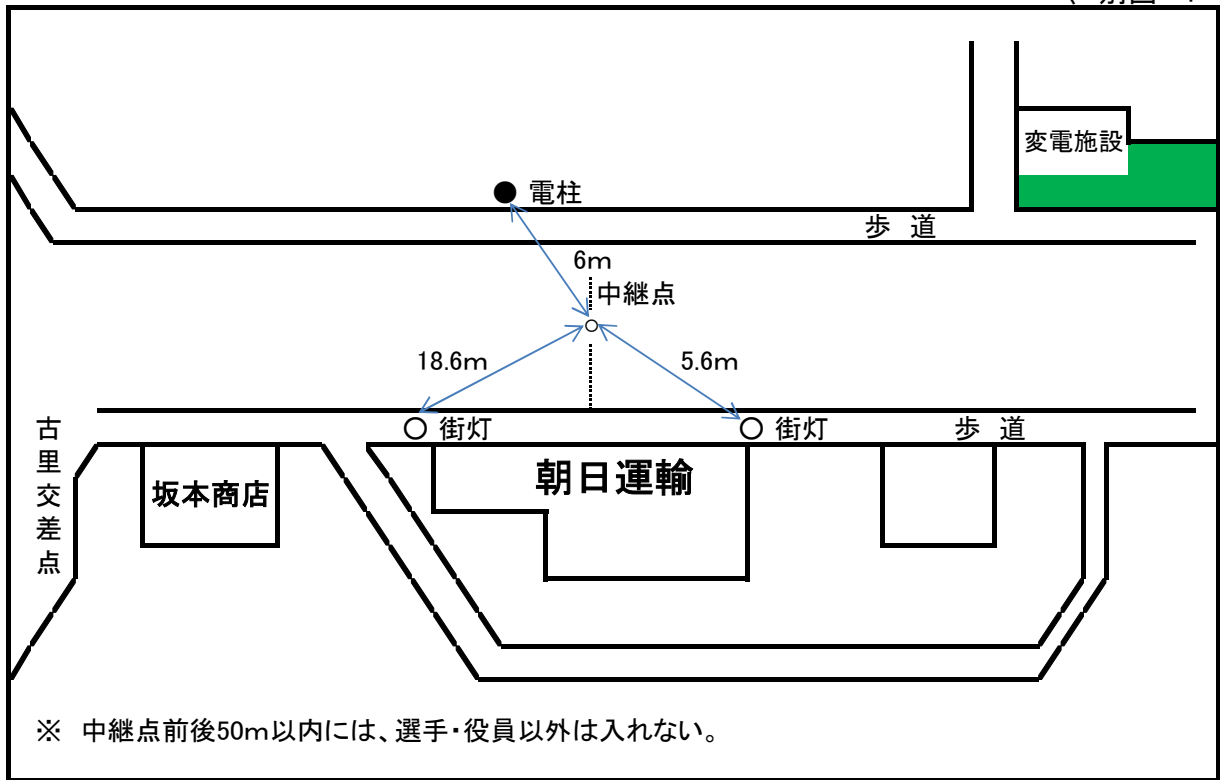
○二俣尾中継点(西東京農協二俣尾支店前)

〈 別図 3 〉



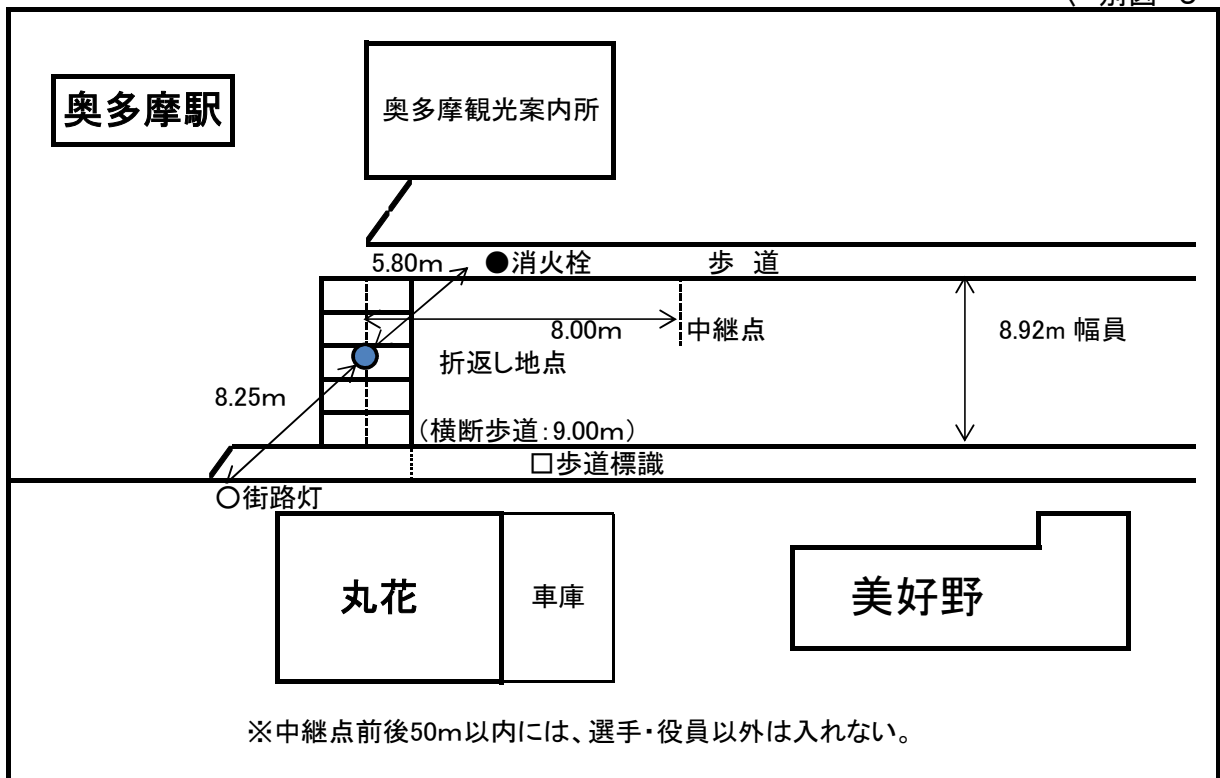
○古里中継点(朝日運輸前)

〈 別図 4 〉



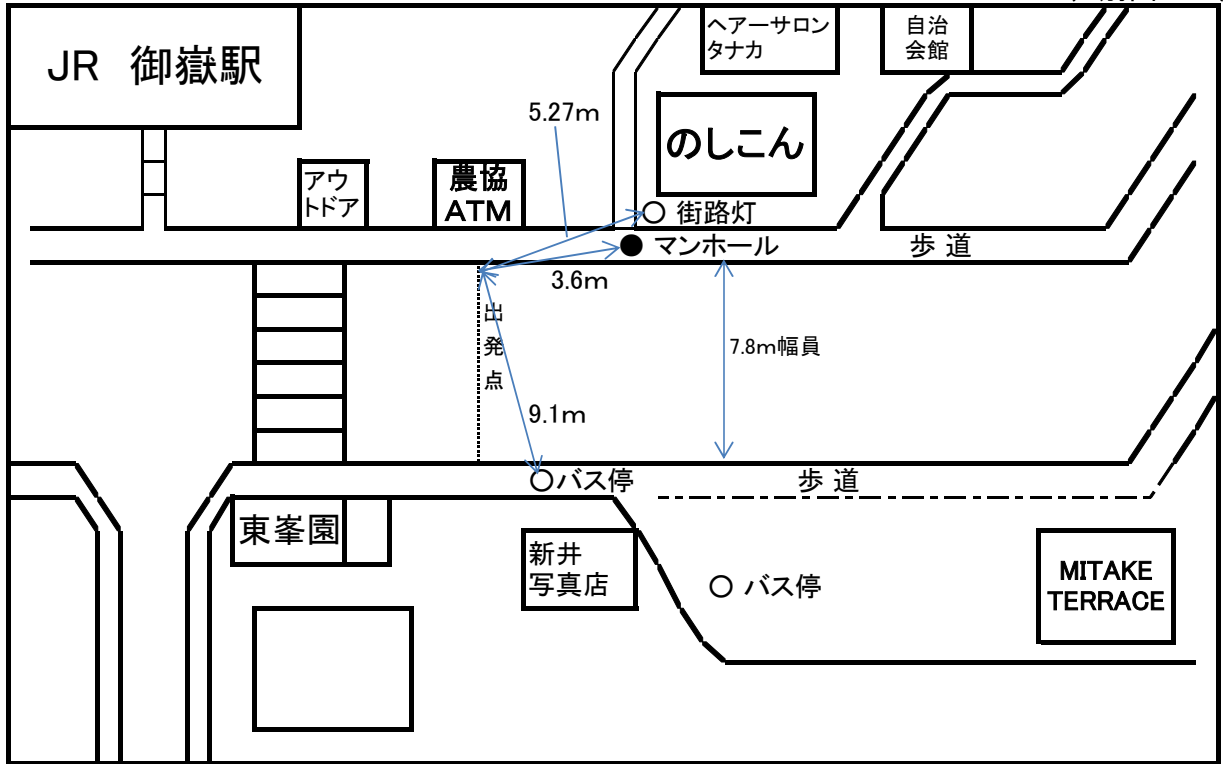
○奥多摩中継点・折り返し点(奥多摩駅前)

〈 別図 5 〉



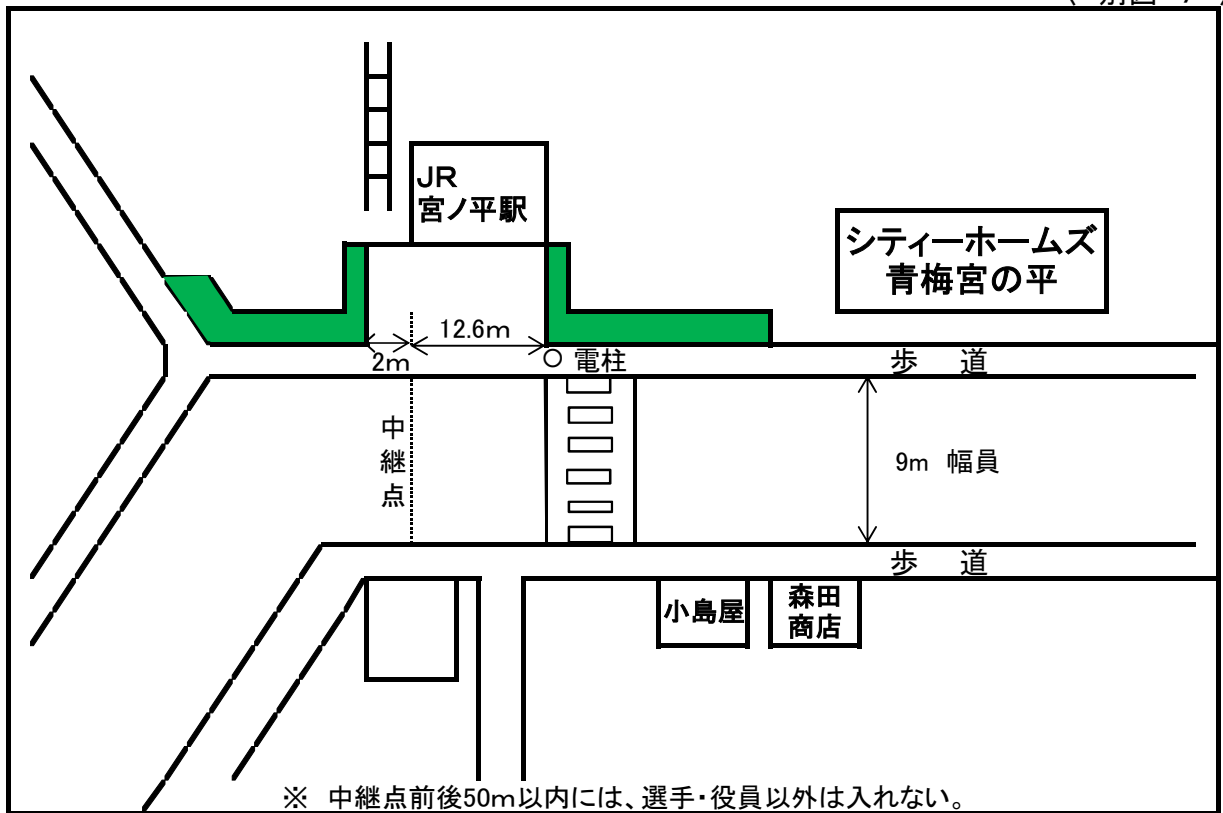
○女子の部出発点(御嶽駅前)

〈 別図 6 〉

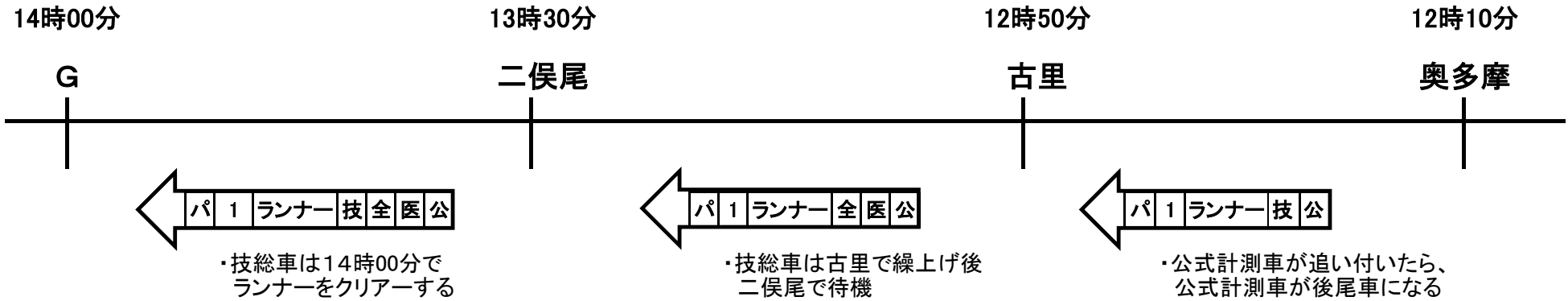
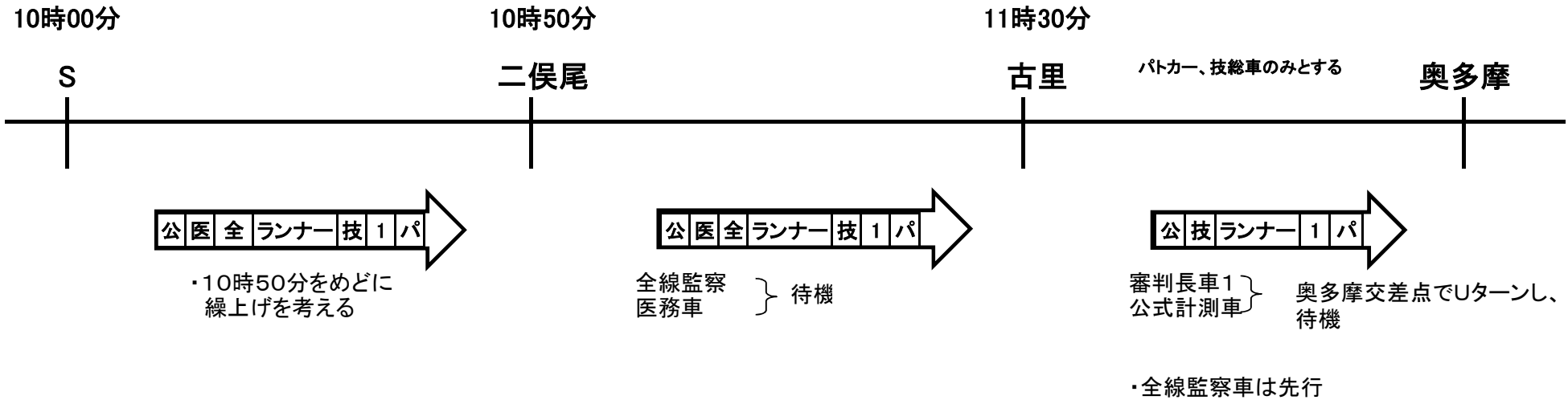


○宮ノ平中継点(宮ノ平駅前)

〈 別図 7 〉



第82回 奥多摩溪谷駅伝車列及運行表



【参考】

パ→パトカー(警察車両)	技→技術総務車
1→審判長車1	医→医務救護車
全→全線監察	公→公式計測車